

あさひまち

富山県 朝日町 70th Anniversary

こんにちは、たのしい未来!

第122号  
令和6年8月

# 議会だより



Hello. a happy future!

- P 2 特集 朝日町の子育て  
～AI活用の取り組み～
- P 4～10 代表質問、一般質問
- P 11 議会のお話
- P 12 議員の部屋

# 特集

# 朝日町の子育て

# ～AI活用の取り組み～

## ① リーディングDXスクール事業



7月9日（火）、朝日中学校でリーディングDXスクール事業による、生成AIを活用した授業が公開されました。

県内では、朝日中学校、さみさと小学校の2校が唯一の「生成AIパイロット指定校」となっており、多くの注目を集めています。

公開授業では、タブレット端末画面上のAI（ペッパーくん）に話しかけ英語の旅行プランを作成し、ペッパーくんにおすすめの旅行先や食べ物を紹介しました。

## ? リーディングDXスクール事業って何？

生徒・児童1人1台の学習者用端末と、クラス全員が一度にアクセスしても通信できる環境を活用し、児童生徒の情報活用能力の育成を図りつつ、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実や校務DXを行い、全国に好事例を展開するための文部科学省の事業。



## ② 保育ICTシステム

町内の保育所では、令和5年2月からICTシステムを導入しています。登降園時に読み取り機にかざすことで、園児が送迎されたか分かるようになっています。

このシステムの導入により、夜間に体調不良になっても、次の日を待たずに欠席の連絡が可能となったり、緊急・災害時の情報や各種お知らせをアプリで受信できるようになりました。

また、病児保育室スマイルでも、令和6年6月からICTが導入されました。これまで電話で問い合わせしないとわからなかった空き状況を確認でき、そのまま利用登録や予約の申請・取り消しができるようになりました。



## 6月議会審議結果

※議決日：6月20日  
(議案第33号は6月6日)

全賛：全員賛成で可決・認定・採択

議案番号	件名	審議結果	
議案第33号	消防ポンプ自動車購入契約締結に関する件	全賛	原案可決
議案第34号	令和6年度朝日町一般会計補正予算(第3号)	全賛	原案可決
議案第35号	令和6年度朝日町簡易水道特別会計補正予算(第1号)	全賛	原案可決
議案第36号	朝日町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第37号	富山県後期高齢者医療広域連合規約の変更の件	全賛	原案可決
議案第38号	朝日町下水道条例一部改正の件	全賛	原案可決
専決処分	※専決処分とは、緊急性が高く議会を招集する時間的余裕がないこと等を理由に、町長が議決を経ずに処理すること。 (専決処分したものは、町長が次の議会で報告し、承認を求めます)		
議案第39号	専決第3号 令和5年度朝日町一般会計補正予算(第17号)	全賛	承認
議案第40号	専決第4号 令和5年度朝日町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	全賛	承認
議案第41号	専決第5号 令和5年度朝日町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	全賛	承認
議案第42号	専決第6号 令和5年度朝日町簡易水道特別会計補正予算(第4号)	全賛	承認
議案第43号	専決第7号 朝日町税条例一部改正の件	全賛	承認
議案第44号	専決第8号 朝日町過疎地域における固定資産税の特別措置に関する条例一部改正の件	全賛	承認
議案第45号	専決第9号 朝日町地域再生法で定める地方活力向上地域における固定資産税の課税免除又は不均一課税に関する条例一部改正の件	全賛	承認
議案第46号	専決第10号 朝日町国民健康保険税条例一部改正の件	全賛	承認
議案第47号	専決第12号 損害賠償に係る和解に関する件	全賛	承認
議案第48号	専決第13号 令和6年度朝日町一般会計補正予算(第2号)	全賛	承認
追加議案			
議案第49号	令和6年度朝日町一般会計補正予算(第4号)	全賛	原案可決
議案第50号	都市構造再編集中支援事業 泊駅南公園造成工事請負契約締結に関する件	全賛	原案可決
陳情	(陳情第2号は新規、陳情第1号は継続審査)		
陳情第2号	「最低賃金の引上げ及び中小企業への支援拡充を求める意見書」の採択を求める陳情		不採択
陳情第1号	年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情		不採択

## 4月臨時議会審議結果

※議決日：4月16日

全賛：全員賛成で可決・認定・採択

議案番号	件名	審議結果	
議案第32号	令和6年度朝日町一般会計補正予算(第1号)	全賛	原案可決

# 代表質問

2014年に続き本年4月、「人口戦略会議」が将来的に消滅可能性があるとみなした自治体に朝日町が該当した。

しかし、県内で該当した2市3町のうち、朝日町は前回2014年と比較すると減少率に改善が見られたと報道されている。これは、「消えてたまるか」から始まった町の施策が、微増ではあるが、効果があったと思われるが、町の考えはどうか。



吉江昌宏  
【グループ22】

町長

2014年に消滅可能性都市として朝日町が公表されて以来、「町を決して消滅させない」、「町の存在価値を高め、内外に発信する」という強い気持ちの下、この10年間、人口減少対策に真摯に取り組んできたところである。

前回発表時の減少率65.8%から64%と若干ではあるものの減少率は改善されており、町が掲げる「子育て応援日本一の町」に向け取り組んでいる。

富山大学の中村教授に5年間研究・分析を委託していた「地域経済循環に係る分析・研究結果」でも、2023年推計人口による2045年の推計人口は、2018年推計人口と比較して約14%改善（上振れ）しており、町が行う人口減少対策の成果が出てきている。

人口減少対策は一朝一夕で進むものではなく、長い期間、粘り強く継続的に取り組む必要があり、「消滅可能性自治体」という言葉に翻弄されることなく、町が元気であり続け、町民一人一人が町に愛着と誇りを持ち続けられる取り組みや、朝日町に住みたいと思っただけの持続可能なまちづくりの推進に引き続き邁進したい。

問…消滅可能性自治体との公表について  
答…住み続けたいと思っただけの持続可能なまちづくりの推進



消滅可能性自治体と  
公表された朝日町

POINT

消滅可能性自治体とは…

民間の有識者でつくる「人口戦略会議」が2024年4月に「日本の地域別将来推計人口（2023年推計）」にもとづき、人口から見た全国の地方自治体の「持続可能性」について分析しました。若年女性人口が2020年から2050年までの30年間で50%以上減少する自治体を「消滅可能性自治体」と定義しました。



## その他の質問

### ☆町政運営について

- ・町制施行70周年記念事業について
- ・デジタル田園都市国家構想交付金事業について
- ・保健センターの環境について

### ☆公共交通について

- ・あさひ舟川「春の四重奏」期間のあさひまちバスの運行について

### ☆安全・安心な町づくりについて

- ・消火活動の検証について
- ・防火水槽と消火栓の位置図の作成について
- ・女性団員の活動について

### ☆子育て支援について

- ・保育園の主食持参について



西岡良則  
【未来】

## 質問①

都市緑地法に基づき、目標や施策などを定める緑に関するマスタープランとなるべく、緑の基本計画を策定するが、その目的等について伺う。

町長

全国的に人口減少、住民ニーズの多様化などにより、社会情勢の変化に対応した公園緑地政策が求められている。

朝日町には、三峯グリーンランドや棚山ファミリーランドなど、公園施設の経年劣化や住民ニーズの変化により、利用者が減少している公園がある。また、舟川の桜並木周辺は、桜の老齢化など景観の維持が課題となっている。一方泊駅の南側では、新たに泊駅南公園の整備が進んでいる。

これらの状況変化や課題に対応するため、地域で求められる公園の役割等を考慮した公園の将来像について検討し、緑の基本計画を策定する。

## 質問②

あさひ舟川「春の四重奏」で、新たにスタンプラリーを企画し、町内施設をめぐる巡回バスが運行された。巡回バスの運行により、ふるさと美術館の入館者数に増加は見られたのか。また、まちなかの商店や他の施設での経済効果はどのようであったか伺う。

商工観光課長

町内8か所の立ち寄りスポットを回るスタンプラリーを実施。3月25日から4月14日までの期間で108名の方が参加され、ふるさと美術館の入館者数も、前後の月と比較して4月は増加している。

実績は、全体の来訪者数と比較すると少ないが、国道8号沿いの飲食店では順番待ちの状態だったことや、まちなかを来訪者が散策する姿が見られたことから、人の流れは、ある程度定着してきた。

## 質問③

今年から、シャトルバス利用者から桜並木の保護活動推進を目的に協力をいただくことになったが、総額や今後の用途などについて伺う。

商工観光課長

桜並木の保護活動や春の四重奏の運営にかかる費用の増大や、有料化についての意見が多く寄せられていることから、今年度、シャトルバス利用者から協力を募ることとした。

3月25日から4月17日までの24日間で、総額620万6,934円の協力をいただいた。

この協力金については、通年で行われる桜並木の管理や、あさひ舟川「春の四重奏」の運営にかかる事業費の一部に充てたい。

問…緑の基本計画策定について  
答…公園緑地の将来像を検討し、計画を策定



あさひ舟川「春の四重奏」

## その他の質問

☆町政運営について

- ・農業振興について

☆町制施行70周年記念事業について

- ・ビーチボールの記念大会について

☆安全・安心な町づくりについて

- ・土砂災害への対策について
- ・津波に対する避難対応について

# 代表質問

## 質問①

中学校卒業生に対して、1万円分のデジタル商品券を卒業祝金として配付したが、給付対象者は、LoCoPiあさひまちに登録したものに限定とある。受けられる子と受けられない子が発生すると懸念されるが、この事業の目的は何か。

みんなで  
未来！  
課長

町内活性化やデジタルインフラとなるマイナンバーカードの普及率向上はもとより、子育て世帯の応援や中学校卒業生の新たな門出を祝うことを目的としている。

令和5年度に構築されたLoCoPiあさひまちの取り組みの内容が、中学生卒業祝金を含めて、高く評価され、6月20日にはデジタル庁が来町される予定である。引き続き時代のすう勢を捉え、かつ将来を見据えた施策を展開する。今回の祝金のような効果的な施策についても重要な取り組みである。

**再質問** 卒業生77名に対して、現在の登録者は何人か。

みんなで  
未来！  
課長

対象者77名中26名で33.8%が受給されている。

## 再質問

一度決めたことを見直すことも時には必要である。77名の卒業生全員に祝金を条件なしでの給付をお願いしたい。この事業は12月まで継続している。今一度見直すべきと思うが考えを伺いたい。

みんなで  
未来！  
課長

特に考えていない。

## 質問②

報道によると、縄文時代の不動堂遺跡の周りの木々の上部を一律に剪定されたとあり、私は今までも何度も指摘してきたので、今回の報道は残念である。県からは文化財保護法に定められた現状変更許可を得ていないと指摘を受けたが、今後どのようにするのか。

教育委員会  
事務局長

今回の樹木剪定は、一般維持管理作業との認識のもと作業を行ったが、事前に現状変更許可を申請すべきと指摘を受けた。事後になったが5月24日に申請し5月31日付けで許可通知があった。今後は、県教育委員会と逐一事前相談できる体制とする。



不動堂遺跡



大井光男  
【一步会】

問.. 中学校卒業祝給付金事業の目的は  
答.. 子育て世帯の応援、中学校卒業生の門出を  
祝うことを目的としている



## その他の質問

- ☆町の事業の進め方について
  - ・泊駅南公園整備について
  - ・「LoCoPiあさひまち」への町内・町外登録者と各施設利用状況について

- ☆町の史跡の現状について
  - ・「北陸宮」の御墳墓の現状と今後について
- ☆移住・定住について
  - ・移住体験等の在り方について
- ☆朝日町「緑の基本計画」策定について
  - ・公園緑地の機能分担や整備の計画について



由井 崇  
【青雲】

## 質問①

人口戦略会議による消滅可能性自治体への分類についての当局の意見を伺う。

みんなで  
未来！  
課長

町では、前回の消滅可能性都市の発表以降、高校生世代までの医療費助成やICT教育といった子育て支援施策、宅地・住宅取得の補助や賃貸住宅の家賃補助などの定住サポート事業といった若い世代への移住定住施策などについて重点的に取り組んできた。

今回の発表では、若干ではあるものの、若年女性人口減少率の数値は改善されており、町の取り組みの成果が、少しずつではあるが出ているものと考えている。

「消滅可能性自治体」という言葉に翻弄されることなく、引き続き町民がいつまでも町に愛着を持ち続けられる持続可能なまちづくりを目指し、必要な施策に取り組んでいきたい。

## 質問②

町の観光、町で開催されるイベントについては、観光客の満足度アップ、地元関係者の収入アップ、そして朝日町の関係人口、交流人口の拡大に繋げていくということも考慮すべきと考えるが、町の対応、見解は。

商工観光  
課長

イベントの運営に長けた外部人材の登用やボランティアの活用などは検討していく必要があると考えており、来年以降の実施に向け協議したい。



あさひまつりの様子

問…消滅可能性自治体への分類について  
答…若干ではあるものの、若年女性人口減少率の数値は改善されており、町の取り組みの成果が少しずつ出ている



## その他の質問

### ☆町政について

- ・前回の消滅可能性自治体への分類からの10年間における町子ども・子育て支援、移住対策への評価について
- ・人材育成と企業誘致について

### ☆観光施策について

- ・あさひ舟川「春の四重奏」の継続について
- ☆安全・安心なまちづくりについて
  - ・町の防災体制について
  - ・今年度の町の防災訓練について

# 一般質問

問：防災DXについて

答：防災DXの推進に努めたい

防災DXに対して、町として積極的に取り組む必要があると考えるがいかがか。

総務政策課長

町では、昨年に引き続き実施しているデジタル田園都市国家構想交付金において、今年度は防災分野におけるデータの連携の推進や防災DXの実現に向けた施策の展開を進めているところである。現在マイナンバーカード（LoCoPi）を活用した災害時の避難所管理や住民の安否確認などについて検討、協議を行っている段階であり、内容が固まり次第、お知らせしていくこととしている。

今後はデジタル技術を活用した災害対策が重要であり、引き続き防災DXの推進に努めたい。

朝日町は博報堂との連携によって、DXを強力に推進している。人口減少、少子高齢化が進む中で、DXは必要不可欠であると考えている。例えば教育DX、医療DXなど「〇〇DX」という先進的な取組に今後も果敢に挑戦していただきたい。

POINT

防災DXとは…

いつ発生するか分からない大規模災害に対し、デジタル技術を駆使したあらゆる備えにより人命を守る取り組みを指します。正しい情報の伝達や被害状況を速やかに把握することが期待されています。



寺西 泉



問：学校教育分野で成し遂げたいことは

答：教員の働き方改革、情報活用能力の育成、リアルな体験活動の推進に重点的に取り組むべきと考える

3期目を迎えた教育長が、学校教育分野で成し遂げたいことは。

教育長

子どもたちが直面する未来は予測不可能な変化に満ちている。「こどもまんなか」の視点で教育環境を整えることが最も大きな課題と捉えており、次の3点を重点的に取り組むべきと考える。

- ①教員の働き方改革の一層の推進
- ②情報活用能力の育成
- ③子どもたちのリアルな体験活動の推進

最終的には、どのような力をもった子どもを育てたいと考えているか。

教育長

自らの頭で選択しながら判断していける、自立的な子どもたちを育てていきたい。

そのためにも、先生方が日々業務に忙殺されることなく、きちんと子どもたちに向き合っていける教育環境をどうつくっていくのかが、今問われている。その中で、デジタルばかりでなく、自分の体に刻み込むという実体験も忘れてはいけない。

学校教育現場の改善の先には、朝日町でなら理想の教育を貫くことができる、朝日町で教育に携わりたいという人を惹きつけることにもなるのではないかと。朝日町存続の要となる教育行政の牽引を期待する。



善田 奈緒



## 問：カスタマーハラスメント対策の状況は

## 答：若手職員を対象とした研修を開催



清水眞人



カスタマーハラスメント対策の進捗状況は自治体によって温度差があるが、必要性を含め朝日町としてどのように検討しているか伺う。

総務政策課長

町では、その対策として、昨年度は窓口業務に当たる機会が多い若手職員を対象として、カスタマーハラスメントへの対応力を高めるための研修を実施した。

また、今年度は、録音機能を有する電話機を数台設置することで、クレームやカスタマーハラスメントの対策への対応を考えており、引き続き他のハラスメントも含めて対策等を講じていきたい。

### 再質問

職員を守るというのも大事な仕事なので、そのような観点からしっかりした対応を町長にお願いしたい。

町長

職員に対しては、場所の提供、1対1ではなく複数で対応することを指示している。いずれにしろ、相手がどう捉えるかによって、パワハラもセクハラも、このカスハラに対してもそうだと思う。当然職員が働きやすい環境づくりにしっかりと対応していきたい。

POINT



カスタマーハラスメント（カスハラ）とは…

顧客が企業に対して理不尽なクレーム・言動をすることをいいます。事実無根の要求や法的な根拠のない要求、暴力的・侮辱的な方法による要求などがカスハラに当たります。

## 問：定額減税に伴う調整給付金受け取りまでの流れは

## 答：8月下旬から9月上旬に対象者宛に確認書を送付



石原孝之



納税額が少なく、定額減税しきれないと見込まれる方のために調整給付金が用意されている。該当する方は、受け取りまでにどのような手続きが必要となるか。

税務課長

調整給付金は、定額減税を行っても定額減税額に満たない方に、不足分を万円単位に切り上げて給付する制度である。

給付するまでの流れは、令和6年6月の町県民税賦課決定を事務処理基準とし、朝日町以外にお住いの被扶養者の所得確認やその他課税資料を踏まえて、対象者を抽出する。その後、8月下旬から9月上旬に対象者宛に確認書を送付し、給付金の額や振込先等を確認してもらい同封の返信用封筒に入れて提出していただきたい。

確認書到着後、当方で内容確認し、不備がなければ、9月下旬ごろから指定口座への振り込みを実施したい。

POINT



定額減税と調整給付金…

日本経済をデフレに後戻りさせないための措置の一環として、令和6年度税制改正において内容が決定し実施されます。所得税と個人住民税でそれぞれ減税されます。

対象者は、給与や年金の6月支給分から差し引かれる所得税から、本人と配偶者を含む扶養親族1人につき3万円が軽減されます。

個人住民税については、本人及び扶養親族1人につき1万円が年税額からあらかじめ減税したものが、町から送付している納税通知書で案内されました。

## 掲載以外の一般質問一覧

### 寺西 泉 議員

- ☆熱中症予防について
  - ・暑さ指数（WBGT）の町民への啓発について
  - ・「クーリングシェルター（指定暑熱避難施設）」について
  - ・町職員のクールビズ期間の延長について
- ☆防災計画の見直しについて
  - ・朝日町防災会議の内容について
  - ・町民の防災意識の向上について

### 善田 奈緒 議員

- ☆朝日町の教育行政について
  - ・ふるさと美術館の設置意義について
  - ・食育の推進について
- ☆新しい行政スタイルについて
  - ・柔軟な人事異動について
  - ・柔軟な人材確保について
- ☆子どもの健全な育成について
  - ・子どもの居場所づくりについて

### 清水 真人 議員

- ☆防災体制について
  - ・3月定例会で報告された課題の対策及び進捗状況について
  - ・防災に関する講座の参加者と反応について
- ☆カスタマーハラスメントについて
  - ・当町における発生状況について
- ☆未相続空き家家屋について
  - ・当町における未相続空き家家屋の実態と対策について
  - ・相続登記義務化の効果について

### 石原 孝之 議員

- ☆町の事業について
  - ・文部科学省リーディングDXスクール事業について
  - ・メタバース婚活事業について
- ☆定額減税について
  - ・住民税非課税世帯・所得割非課税世帯への給付金について
- ☆安全・安心な暮らしを守るまちづくりについて
  - ・特殊詐欺の被害防止について
  - ・犯罪被害者支援条例について

## 永年勤続表彰

6月6日に開会した議会定例会において、清水真人議員及び大井光男議員が平成26年の初当選以来、町議会議員として10年の永きにわたり優れた政治感覚と高邁なる見識を発揮され、地方自治の振興と朝日町の発展に尽力された功績を称え、全会一致の議決をもって議長から表彰されました。



〈清水 真人 議員〉



〈大井 光男 議員〉

# 議会の話題

## 朝日町・白馬村議会議員連絡協議会を開催しました



5月17日に朝日町・白馬村議会議員連絡協議会を開催しました。この協議会では、日本海関東首都圏連絡道路構想（新川～大北直結道）を大きなテーマとしており、意見交換を行い連携を深めました。

### 議会日誌（4～6月）

#### 4月

- 8日：朝日中学校入学式
- 9日：さみさと小学校入学式  
議員協議会
- 16日：議会運営委員会  
臨時議会  
議員協議会
- 19日：議会だより編集委員会
- 21日：境関所まつり

#### 5月

- 2日：議会運営委員会
- 17日：朝日町・白馬村議会議員  
連絡協議会
- 21日：町村議会議長会研修会
- 24日：富山県日韓友好議員連盟  
理事会
- 28日：全員協議会・議員協議会
- 31日：議会運営委員会

#### 6月

- 3日：町村議会議長会臨時総会
- 6日：本会議（開会）
- 10日：議会運営委員会
- 13日：本会議（代表質問）
- 14日：本会議（一般質問）
- 17日：総務産業常任委員会
- 18日：民生教育常任委員会
- 20日：本会議（閉会）

### 議長交際費

項目	R 6.4.1～6.30		R 6年度累計	
	件数	支出金額(円)	件数	支出金額(円)
祝儀・寸志	7	70,360	7	70,360
香典・生花・見舞	2	20,000	2	20,000
土産・贈答	0	0	0	0
負担金・会費	1	30,000	1	30,000
懇談会	0	0	0	0
餞別・激励・協賛金	2	10,000	2	10,000
その他	0	0	0	0
合計	12	130,360	12	130,360

### 令和5年度政務活動費支出状況一覧 (令和5年4月～令和6年3月分)

会派名	自民クラブ	一步会
代表者	水野 仁士	清水 真人
所属議員数	8人	2人
交付額	960,000円	240,000円
支出済額	871,233円	0円
返還額	88,767円	240,000円
支出内訳		
調査研究費	871,233円	0円

執行率：72.6%

# 議員の部屋

あさひまち  
議会だより

令和6年8月1日発行  
No.122

〒939-0793 富山県下新川郡朝日町道下1133番地  
TEL: 0765-83-1100 (内線: 331) FAX: 0765-83-1109  
発行: 朝日町議会 編集: 議会だより編集委員会

## 吉江 昌宏 議員 (1期)

小学校2年生のとき、兄の背中を追いかけて始めたバスケットボールも、プレーヤーから指導者となって25年が経ちました。練習は週に3回あるのですが、ここまで続けると生活の一部になっています。

少子化の中で選手を集めるのは苦勞しますが、保護者の理解と協力を仰ぎ、何とか確保ができています。毎回の練習では子どもたちから元気をもらい、時には厳しく、時には楽しくバスケットボールをしています。一人でも多くの子どもたちがバスケットボールを長く続け、指導者となって戻ってきてくれることを願っています。

あと何年できるかわかりませんが、子どもたちがいる限り頑張ってみようと思います。



バスケットボールの指導をする吉江議員

## 寺西 泉 議員 (2期)

私には、3歳と1歳の孫がいます。孫の世話をしたり、遊んだりすることは、新鮮であり、私の生き甲斐になっています。孫の笑顔に励まされるたびに、「じいじ」としての自覚が生まれるとともに、自分の年齢を再確認させられます。

朝日町は約10年前に日本創生会議より「消滅可能性都市」に、更に本年4月に人口戦略会議より「消滅可能性自治体」に分類されました。

この子たちが大人になるころの朝日町の姿が「たのしい未来」になるように、前向きに考え努力し続けることが、今を生きる私たちの責任だと強く感じる今日この頃です。たとえ人口が減ったとしても、町民一人一人の「ウェルビーイング」が高い持続可能な朝日町を目指そうではありませんか。



孫と遊ぶ寺西議員

## 編集後記



今期3月定例会より、議会改革の一環として、これまでの一括質問、一括答弁方式に加え、議会での議論の活性化を図るため分割質問、分割答弁方式や一問一答方式の試行をしています。今後は、本格的導入に向けて運用ルールの策定に取組む必要があると考えています。一方「議会だより」第121号(令和6年5月)から紙面をリニューアルして町民の皆様にご覧だけ見やすく、わかりやすい形にしました。今後も議会の情報をお伝えできるように取組んでまいります。

近年、町村議員のなり手不足が深刻になっています。危機感をもって議会広報紙、議会議中継、議会報告会など、住民の関心を高めてまいりたいと思います。(加藤)

### ◇議会だより編集委員

寺西 泉 吉江 昌宏  
加藤 好進 由井 崇  
大井 光男